



おめでとう！山口国体

おいでませーやまぐち国体 長門市実行委員会広報 No.1

君の一生けんめいに会いたい

- 国体推進課 -
Tel. 23-1296
ホームページ
<http://www.city.nagato.yamaguchi.jp/~kokutai/>

平成23年(2011年)に第66回国体大会を山口県で開催することが、昨年7月に正式決定されました。山口県での開催は、昭和38年以来48年ぶりとなります。

長門市では、市民総参加による国民体育大会の開催を通じた地域振興を目指して、開催に向けた準備を進めています。これから広報紙などを通じて、皆さんに大会に関する取り組みをお知らせしていきます。

国民体育大会とは…

我が国最大のスポーツの祭典で、昭和21年に第1回大会が開催されて以来、各都道府県の持ち回り方式で、毎年行われてきました。

競技には、「正式競技」と「公開競技」があり、正式競技は都道府県対抗で行われ、男女総合成績1位の都道府県には天皇杯

が、女子総合成績1位の都道府県には皇后杯が贈られます。

山口国体について

平成13年に県準備委員会が設立され、競技開催地の調整や愛称の募集など開催に向けた準備がすすめられてきました。

愛称

おいでませー山口国体

スローガン

君の一生けんめいに会いたい

開催期間

平成23年10/1(土)〜11(火)

長門市での開催競技は…

正式競技は、ラグビーフットボール(少年男子)、空手道(全種別)、自転車(ロードレース)、デモンストレーションとしてのスポーツ行事では、シーカヤックレースが開催されます。

募集！「国体の思い出」

昭和38年の山口国体をはじめ

め、これまでに開催された国体のエピソード、写真、思い出の品物等を募集します。

ご自身が選手として国体に出場した時の思い出やボランティア活動等に携わったエピソード等、国体に関する様々な思い出について皆さんからの情報をお待ちしています。

対象 長門市内に居住、通勤(通学)している人(過去にされていた人含む)

応募・問い合わせ
国体推進課 Tel. 23-1296



昭和38年歓迎会の様子

ながと農林業だより

がんばる農業物語

〜長門市を花の産地に！〜

長門西部地域花卉園芸組合設立

昨年の3月にトルコギキョウとデンドロビウム栽培を中心に、長門西部地域花卉園芸組合をスタートしました。メンバーの坂倉孝司さん(俵山)と中西恒治さん(油谷)は農業への新たな転職者、杉田隆雄さん(油谷)は新規就農者です。経験者は高見清さん(日置)と私、林豊秋(油谷)の二人です。

平成20年度に「園芸産地構造改革推進事業」の採択を受け、ビニールハウス9棟3,726㎡を整備しました。既存の施設と合わせてトルコギキョウ19万本、デンドロビウム1万2千鉢の生産を目指しています。

キョウは、夏場に日持ちが良いことや花色が豊富なため結婚式や各種イベントに利用されています。

昨年は、組合員の出荷した9月取りの切花が下関市場で好評を博しました。新人が多い組合ですが、組合員が連携し、基本技術を向上させ、花の魅力を広げていきたいと思います。



▲副組合長坂倉さん(左)、組合長林さん(右)

ながとの
歴史と文化財
No.23
長門市教育委員会
生涯学習スポーツ振興課
文化財保護室
☎ 23-1264

向津具南方古墳群



のであろう。

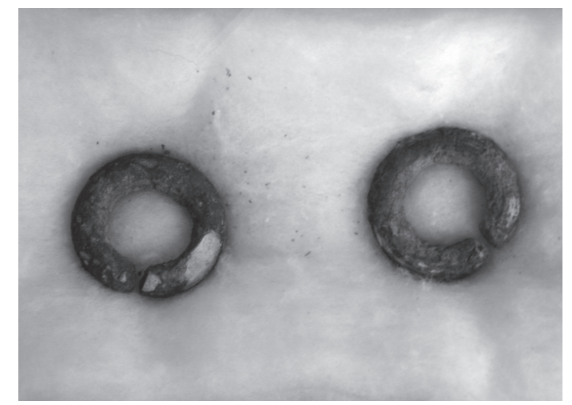


南方古墳の羨道

向津具久津から右手に入ると広い圃場の本郷に出る。ここは往昔より開け、東側の傾斜地の王屋敷から国指定の「有柄細形銅剣」が出土しているが、これは弥生時代中期(約二千年前)のも

さて、本郷の西側の丘陵地に「南方古墳群一号〜三号」がある。昭和61年に元油谷町教育委員会が遺構確認のため発掘調査を実施している。それによれば天井のない羨道(入口)があり、ついで、次に玄室(納棺の室)があり、その大きさは、長さ2m、奥幅一・六m、前幅一・三m、天井一・八mである。これを土で覆って丸い饅頭型にして、外形は直径一・〇m、高さ一・五mの墳丘墓となつている。副葬品は青銅耳環二箇、鉄製刀子三個、須恵器の三耳付甕、丸底甕などである。玄室は地元の板石で構築している。調査報告によれば、玄室の構造や副葬品などの鑑定から六世紀後半のものとして推定されている。誰もが知りたいのは被葬者が誰かということであるが、よほどの状況証拠がない

限りその特定は困難であろう。



副葬品の青銅耳環

この周辺地域には「二軒堂」「本郷亀山」「宝珠山石棺」その他、多くの遺跡をみる。向津具半島は先端の油谷島にも古墳が四基あり、加えて平家落人伝説の墳墓もあつて古代からの遺跡の宝庫である。編年史的には弥生時代と落人伝説の頃と千有余年の時代差があり同一視できないが、総合的にそれらの遺跡を通して見れば本郷を中心とした環状地帯に当時の権力が集中したとみられる。下関市豊北町土井が浜遺跡によれば、弥生時代前期(二二〇〇年前)渡来系形質をもつ弥生人が多数となつたといわれている。

本郷地域は内海に面し、環境も穏やかな所である。人が弥生時代から陸伝いか、あるいは海を渡りこの地に来て定着したのかもしれない。

船舶海難・人身事故発生状況
仙崎海上保安部管内(長門市)

	船舶海難		人身事故	
	隻数	死亡者数	人数	死亡者数
3月	0	0	1	1
平成21年計	2	0	2	1
20年同時期	2	0	0	0

ライフジャケットを常時着用しよう!
携帯電話など連絡手段を確保しよう!
海のもしものは「118番」へ!

愛します! 守ります! 長門の海!

118

仙崎海上保安部
山口県長門市仙崎1026-2
☎ 26-0240

仙崎海上保安部では、本格的にマリレジャーが活発となるゴールデンウィーク中の事故を未然に防止するため、次の期間、集中安全推進活動を実施します。

海で安全に楽しく遊ぶためには、「ライフジャケットの常時着用」、「連絡手段の確保」、「118番の有効活用」等の自己救命策をしっかり確保しましょう。

天候の悪化が予想されるときは、海に出ることをあきらめる勇気も必要です。

●ゴールデンウィーク安全推進活動期間
4月29日(水)〜5月6日(水)

安全なマリレジャーを目指して

仙崎海上保安部ホームページ
<http://www.kaiho.mlit.go.jp/>
07kanku/senzaki/
senzaki-kotsu@kaiho.mlit.go.jp